



発行所  
〒530-0047 大阪市北区  
西天満4丁目10番7号  
大阪府書店商業組合  
電話 06-6361-5577  
FAX 06-6361-3220  
発行責任者 面屋 龍延  
広報委員長 東 正治

# 粗利益30%以上実現と 読書推進運動に力



理事長  
面屋 龍延

## 理事長あいさつ

出版業界は、大変厳しい状況で14年連続してマイナスとなっている訳です。何か一般的に3月4月の売上が対前年比で上回っていると言われていますが、私の店はともないうような状況ではありません。これは一体どういう風になって行くのかという事を通り過ぎて

## 出版業界売れない事態の原因と現状を わかりやすく解説

日本文藝家協会が発行している「文藝協会「ニュース」の今年1月号に添付されていた「本の未来研究会レポート」というレポート冊子があります。昨年12月に文藝協会で、日本書籍出版協会専務理事の中町英樹さんが講演したものです。この方は、以前は日本経済新聞出版流通担当部長をされていた、私も何回かお話しさせて頂いたことがあり、非常に頭のいい方で

5月の理事会でお配りしたのですが、そこで一体出版業界は何をしようとしたのか、どこまでマイナスの状況が続くのかと、書協の専務理事をされている方が自らの業界の自省の念を持って仰っておられるのではないかと思っています。「もう見飽きた数字ですが」として、なぜ出版業界は売れない事態を一向に改善できず、いまなおズルズルと悪化する一方なのか、原因と現状が非常にわかりやすく

## 未来の読者を開拓する 運動に力を注ぐ

大阪組合と皆様のご協力、出版業界のご協力、朝日新聞社との共催によって大阪読書推進会では、本の帯創作コンクールと読書ノート運動を進めておりまして、今年15年目になります。全国的にも珍しい地域の運動、しかも本の帯を制作

## 皆様の貴重なご意見で 苦しい現状を乗り越える

もう一つは、組合財政です。組合員が減って参りまして、今期はどうなるか心配をしています。組合会館の空き室が2部屋埋まりそうな状況になっています。入居頂くと年間約100万円の家賃収入があります。今年5月の約半分が過ぎています、少しは何とか

## 平成30年度通常総会

### 粗利益30%以上を実現する 制度について引き続き協議

大阪府書店商業組合は5月17日、大阪市北区の尼信ビル会議室で平成30年度通常総会を開催し、面屋龍延理事長（清風堂書店）の再選を決めた。

総会は堀博明副理事長の司会で進行。面屋理事長は開会にあたり、中小書店の安定経営に必要な30%マージン実現に向け、日書連として業界3者で協議を進めていることを報告し、大阪組合では引き続き読書推進運動に力を注ぐと挨拶をした。（詳細は上記記事）



続いて正副議長に坂口昇常務理事、土屋充子理事を選任して議案審議。平成30年度事業報告、収支決算書、平成31年度事業計画案、収支予算案などすべて議案を原案通り承認可決した。

平成30年度事業を総括した面屋理事長は、「世論も『町の書店を残すべき』となっている。』とし、「実務者会議」を計4回開催し、日書連から取引形態の仕組みや出版流通体制に対する要望などを盛り込んだ「試案」を提示した事や、出版社や取次を再度訪問し、街の書店の経営維持のための施策について提案を行ったと説明をした。この懇談を元に、粗利益30%以上を実現する制度

各事業報告では、読書推進委員会から、「本の帯創作コンクール（帯コン）」は1万2931点の応募があり、受賞作品は113点と報告。2018年度「読書ノート」には147校から応募があり、抽選の結果123校に4万9888冊を送付したと報告した。

経営活性化・書店環境改善委員会からは、慣習となっている見計らい配本やリンク配本について問題提起したいと報告をした。

図書館・情報化委員会からは、公共図書館・学校図書館への入札制の廃止について、各政党の府市会議員などに陳情活動を行っていることを報告した。

平成31年度事業計画案の総論について面屋理事長は、粗利益30%以上実現のほか、政治に働きかける問題として、出版物への軽減税率適用やアマゾン対策、地元書店による公共図書館・学校図書館への図書納入の実現を掲げた。また、「帯コン」「読書ノート」運動、大阪府との共同事業



令和元年度 委員会編成表

Table with columns: 委員会, 担当副理事長, 委員長, 委員. Lists various committees like 総務・財務, 読書推進, ストップ・ザ・廃業(STH) and their members.

(1面からつづく) 「OSAKA PAGE ONE」運動の推進などに... 定款の一部改正では、副理事長の選定について、現行の4名から3名に変更することを承認した。

大阪読書推進会総会

本の帯創作コンクールを 全国規模の催し物に

大阪読書推進会は総会を6月18日朝日新聞大阪本社12階会議室にて開催。共催社の朝日新聞大阪本社、大阪出版協会、在阪取次、書店を合わせて20名が出席した。

大阪読書推進会実行委員長(大阪組合副理事長)から開会の辞を受けて始まった。大阪読書推進会の宮川健郎会長(大阪国際児童文学振興財団理事長)から、ご母堂で児童文学作家の宮川ひろ様のご容態の急変による介護と昨年末の突然のご逝去によって昨年の表彰式の欠席と葬儀の謝辞を述べられ、2年前からの介護の為に今年3月末で武蔵野大学の退職を申し入れていた経緯を述べられ、4月から大阪読書推進会と振興財団の仕事に前よりも増して力を割けることが出来ることと説明された。3回の帯コン審査の経験から「年々応募が増えていくことや地域が広がっていくことを如実に感じて、これから発展して大阪発の全国規模の催し物になっていくのではないかと話され、初代会長の中川正文先生以来、大阪読書推進



宮川会長の挨拶

宮川会長の挨拶... 後とも歩調を合わせての活動を表明した。「今までは大阪版だけでしたが、今からは東は富山から西は広島までの北陸・近畿・中国の各県版でもカラー記事で課題図書と募集要項の紹介を6月9日に載せ、東京・名古屋・大阪・西部の各本社管内版でも社告として「帯コン募集の記事を全国配信したと紹介し、この運動を全国に広めたいと挨拶をした。」

新役員ごあいさつ



第6南西支部 パルネットあびこ外商店 理事 真木 舞

主人と高校3年の長男、中学2年の次男と日々楽しく暮らしています。現在、長男は「出愛いは感謝」一気付きの精神が勝敗をわける「スローガン」の長崎県・創成館野球部で1人寮生活。



第7支部 (有)林書店 理事 津山泰裕

商店街での営業が60年近くに なります。商店街も書店もあまり先行きが望めない状態ですが、もう少し粘ってみようと思えます。

昨年のセンバツ、夏の全国100回大会と連続出場。今年もいよいよ全国大会予選で、白球を追う熱い戦いが始まっています。私も息子に負けないように毎日の出愛いと一気付きの精神です。

本年度 本の帯創作コンクール表彰予定賞

Table listing award names and departments for the book cover creation contest. Includes categories like 大阪府知事賞, 朝日新聞社賞, 大阪出版協会賞, etc.